



ふくしだより

社会福祉法人 津島市社会福祉協議会

津島市上之町1-60 TEL・FAX (0567) 25-8411

津島市社会福祉協議会

検索

URL : <https://www.tsushima-shakyo.or.jp>

E-mail : info@tsushima-shakyo.or.jp

社協会費へのご協力おねがい

目指すのは「おたがいさまが当たり前の地域」です!

目的

社会福祉協議会が毎年ご協力をお願いしております社協会費は、地域福祉の推進のため

- ①高齢者や障がい者への支援
- ②子どもたちの健全育成事業
- ③ボランティアに関する事業
- ④弁護士・司法書士・心配ごと相談事業

など、みなさまの生活を福祉で潤す各種事業に活かさせていただいています。

市民のみなさまからのご要望が多い事業を継続するには財源の確保が必要となります。

そのため、市民のみなさまに社協会費への協力をお願いし、互助・共助の力で地域福祉活動を発展させていくものです。

募集期間

7月1日～7月31日

※特にこの期間を強化月間としていますが年間を通じて協力をお願いしております。

種類

法人会員 3,000円以上(会社、事業所、施設、病院各種団体 等)

協力会員 2,000円以上(世帯単位、個人)

一般会員 500円(世帯単位)

※種類によって受けられるサービスが変わるものではありません。



募集方法

基本的には、町内会代表者さまを通じ班長さまを経て各家庭に依頼し、とりまとめられた会費は町内会代表者さまからお預かりします。

地区社協代表者会議実施

社協会費は各地区社協に還元し、地域での活動に役立てていただいております。令和3年度から各地区の代表者にお集まりいただき、現状報告や情報交換する場を設けました。会議の後は実際に活動を体験していただき、地域での開催につなげていきます。



地区社協代表者会議の様子

「ふくしだより」がホームページで見られるようになりました!



変異を繰り返しながら蔓延する新型コロナウイルスにより他者との接触や外出を控える傾向が続き、高齢者をはじめあらゆる世代の生活に影響を及ぼしています。また、近隣住民同士のコミュニケーションがさらに希薄となるだけでなく、失業などによる経済的困窮もより根深くなっており、大きな社会問題となっています。

このような状況の中であるからこそ地域福祉活動は、安全を確保しつつ、共に支えあい生きる「地域共生社会」の実現のため粘り強く取り組んでいく必要があります。

津島市社会福祉協議会は引き続き、民生・児童委員、福祉関係機関・各団体をはじめ、ボランティア、地域住民、行政等と連携・協働し、行動計画である「地域福祉えがおのまち計画」に沿って、地域福祉の向上に取り組んでまいります。

令和4年度は、社会福祉協議会の役割や事業を広く住民に周知し、気軽に相談ができる社協を目指します。また、福祉力・地域力を高め、安心して暮らせる社会、福祉コミュニティの実現に努めます。みなさまのご協力をよろしく申し上げます。

令和4年度の主な事業計画

1. 法人基盤の強化

- ①事務局組織体制の強化
- ②経営改善計画の実行
- ③職員に対する研修会の開催
- ④組織の基盤強化のための財源確保
- ⑤ホームページ・広報誌等によるPRの強化

2. 住民参加による地域福祉活動の推進

- ①社会福祉協議会会員加入の推進
- ②地区社協の充実・強化
- ③各小学校区コミュニティ推進協議会との協働
- ④地域福祉活動計画の推進
- ⑤各種機関との協力体制の推進

3. 地域福祉・各種相談窓口の充実拡大

- ①福祉教育学習の充実・強化
- ②地域福祉行事用資材等の貸出
- ③介護者派遣事業の実施
(つしまし社協くらしサポート)
- ④行路病人等への援助
- ⑤弁護士相談所の開設
- ⑥司法書士相談所の開設
- ⑦心配ごと相談所の開設
- ⑧傾聴場所の開設(ゆるパندا)
- ⑨その他地域福祉の充実拡大



4. ボランティア活動の推進

- ①ボランティア情報の提供
- ②ボランティアの登録・相談・斡旋の推進
- ③ボランティア団体への育成援助
- ④その他ボランティア活動の啓発・振興に必要な事業

5. 災害支援に関すること

- ①災害時における津島市・NPO団体等との連携強化
- ②災害支援ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施
- ③海部地方防災ボランティアコーディネーター養成講座の支援
- ④炊き出し用資材等の貸出

6. 共同募金・歳末たすけあい配分金事業の推進

- ①高齢者社会参加事業の推進
ア. もみじ組の旅

イ. 立春のつどい

- ②児童・青少年社会参加事業の推進
ア. ふくしくんひろば
イ. わくわく体験ツアー事業
ウ. ふれあい子どもお楽しみ会
エ. 赤い羽根協賛児童・生徒作品コンクール

③住民全般生活支援事業の推進

- ア. 車いす貸出事業
- ④各種福祉団体総合福祉的事業の推進
ア. 各種福祉団体補助金事業
- ⑤災害対応・防災事業の推進
ア. 災害対策支援事業
- ⑥社会参加・まちづくり支援事業の推進
ア. 福祉まちづくり支援事業
- ⑦家族支援事業の推進
ア. ひとり親家庭応援事業

7. 介護保険事業

- ①居宅介護支援事業の実施
- ②介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの実施
- ③訪問介護事業の実施
- ④訪問型サービスA事業の実施

8. 障がい福祉事業

- ①特定相談支援事業の実施
- ②障がい児相談支援事業の実施
- ③一般相談支援事業の実施
- ④障害福祉サービス事業の実施
- ⑤移動支援事業の実施

9. 津島市からの受託事業

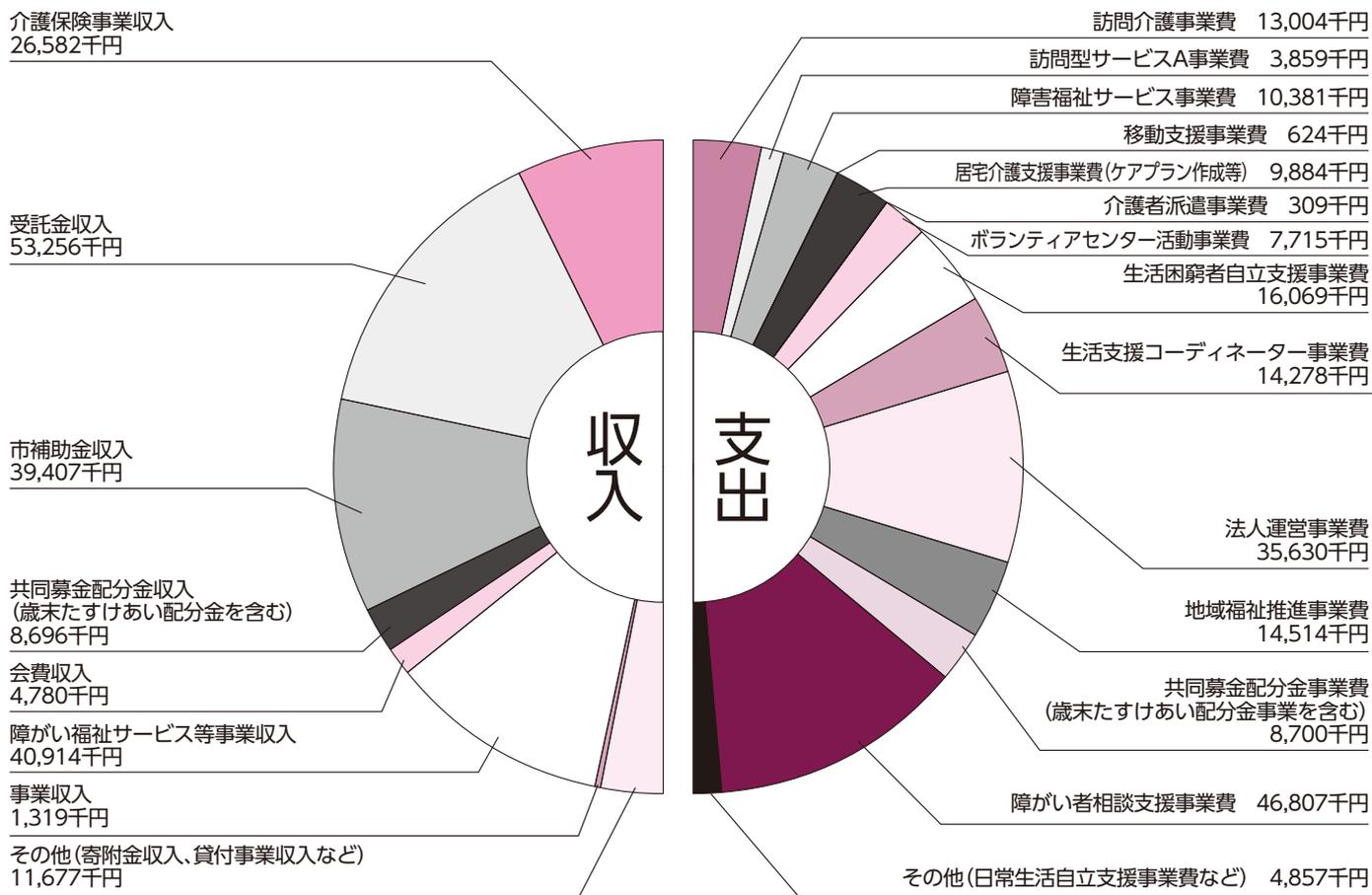
- ①障がい者相談支援事業
- ②障がい支援区分認定調査業務
- ③生活支援コーディネーター事業
- ④介護支援ボランティア事業
- ⑤生活困窮者自立支援事業
- ⑥介護認定調査業務

10. 愛知県社会福祉協議会からの受託事業

- ①生活福祉資金貸付事業
- ②くらし資金貸付事業
- ③日常生活自立支援事業

令和4年度 予算概要

予算額: 186,631千円



相談事業開催日程表

	火	水	木	金
第1週	13~15時 弁護士相談	13~15時 第三者委員苦情解決 (案件がある時だけ開催)	10~12時 13~15時 内職相談	
第2週		10~12時 ゆるパンダ	10~12時 13~15時 内職相談	9~12時 心配ごと相談
第3週	13~15時 弁護士相談		10~12時 13~15時 内職相談	
第4週	奇数月 13~15時 司法書士相談	10~12時 ゆるパンダ	10~12時 13~15時 内職相談	
第5週			10~12時 13~15時 内職相談	

※時間・開催回数等に変更になる場合があります。
また、申込み等が必要な場合もありますので、詳細はお問い合わせください

みんな真剣!! 福祉教育

市内の小・中・高等学校の児童・生徒を対象に、障がいのあるかたやボランティア団体などを講師に迎え「豊かな人間性、共に生きる力」を育てるために福祉教育を開催しています。



12/3 高台寺小学校



12/10 暁中学校



12/14・15 南小学校



12/22 蛭間小学校



介護理解促進協力校事業 を実施しました!!

愛知県立津島北高等学校が、愛知県社会福祉協議会より「介護理解促進福祉協力校」の指定を受け、ボランティア部の生徒34名が介護出前講座を受講しました。リクライニング車いすの試乗や、グループワークで実際に外出レクの企画をするなど実践的な学びを経験しました。

《受講した生徒の感想》

- ・グループワークで考えるものがあり、調べたり考えたりするのが面白かった。
- ・介護は高齢者の方のお世話をするだけと思っていたけれど、その人のやりたいことを叶えるお手伝いをする事なんだと知った。



ふくししくん広場のご案内

- 日時** 毎月第2金曜日
午前10時から正午まで
- 場所** 総合保健福祉センター
2階世代間交流室
- 対象** 市内在住で
子育て中の親子など

ふくししくん広場では親子で楽しめるイベントを毎月開催しています！
おじいちゃん・おばあちゃんもぜひお越しください。

イベント内容は毎月変わります。



次回予告

- 4月8日 10:30~11:30 ヤクルトさん出前講座
- 5月13日 10:30~11:30 バランスボールエクササイズ
- 6月10日 10:30~11:00 マジックショー

都合により人数制限を設ける場合があります。

つしま健活くらぶを開催しました♪

つしま健活くらぶは、津島市生活支援サービス協議体(※)が開催している健康づくりの活動です。
新型コロナウイルス感染予防の対策を取りながら開催しますので、ぜひお立ち寄りください!

※津島市生活支援サービス協議体は、行政、地域包括支援センター、JA、シルバー人材センター、
社会福祉協議会など高齢者の生活にかかわる団体が集まり、住みやすい地域づくりを考える組織です。

12/7 元気でいよう会



フレイル予防、
簡単な体操、脳トレなど
行いました!



糖尿病について
のお話や
クイズなど
行いました!

1/26 糖尿病予防し隊

つしまし社協ヘルパーより

つしまし社協訪問介護事業所ヘルパー研修会の様子

令和3年12月18日にヘルパー研修会を行いました。

今回は、医療法人回精会北津島病院の訪問看護師である原克己氏から「統合失調症その特性とケア」について学びました。

信頼関係を築いて、より良いサービス提供を行うためには、統合失調症について正しく知ることの大切さを学びました。

わたしたちヘルパーは、障がいのあるかたが住み慣れた地域で暮らしていけるように、その人のありのままの姿を受け止め、寄り添った支援ができるよう、これからも努めていきたいと思ひます。



♥ 善意をありがとう ♥ (令和3年9月1日~令和4年2月28日)

- ・ 匿名.....50,000円
- ・ 伊勢満さま.....現金
- ・ 愛知県立津島北高等学校さま.....4,134円

<お礼>

みなさまよりお預かりしました使用済み切手は愛知県社会福祉協議会ボランティアセンターに送らせていただきました。

ご協力ありがとうございました。

welcome 「ゆるパンダ」

やっています♡

開催は毎月第2・4(水) 10:00~12:00

赤ちゃんから高校生まで、お母さんの悩みは様々ですね。心配しすぎて疲れてしまったり、イライラしたり...

そんなとき、誰かに聴いてもらったら、気持ちが少しゆるみます。傾聴ボランティアがおまちしています。ぜひお立ち寄りください♡

【次回予告】

- 4月13日 4月27日
- 5月11日 5月25日
- 6月 8日 6月22日



お父さん
おじいちゃん
おばあちゃんも
お気軽におこし
ください。

ボラなび

ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中にケガをした(傷害事故)、他人にケガをさせてしまった、他人の物を壊してしまった(賠償事故)など、もしもの事故に備えてボランティア保険にご加入ください。

〔ボランティア活動保険〕 国内におけるボランティア活動中に、ボランティア本人がケガをした場合、ボランティアの方々が他人に損害を与えたことにより損害賠償事故が発生した場合を補償します。

- ★通常の経路により住居を出発してから住居に到着するまでの往復途上の事故を含みます。
- ★熱中症(日射病・熱射病)・新型コロナウイルスによる傷害も補償します。
- ★天災タイプにご加入の場合、地震などの天災によるケガも補償します。

保険料	Aプラン	Bプラン	Cプラン	天災Aプラン	天災Bプラン	天災Cプラン
	250円	300円	500円	400円	500円	800円

つしま✿げんきボランティア随時募集中!!

ボランティアの活動量に応じてポイントが貯まり、貯まったポイントは地域振興券への交換や、施設などへ寄付することができます。

市内在住の65歳以上でボランティアに興味のあるかたはぜひお問い合わせください!!

- ◆現在活動をお休みされているなど、まだ登録手続きがお済みでないかたへ◆
更新手続きは随時行っています。社会福祉協議会窓口にお越しください。



※地域振興券のご使用期間が開始します。

4月1日(金)から9月30日(金)までに地域振興券取扱店にてお使いください。

第55回ジュニアリーダー養成研修会

イベント企画を通じて、人前で話す事や人を楽しませることなど、地域リーダー・レクリエーションリーダーを養成するための研修会です。新しい友達ができたり、自分のやりたいこと、新たな一面を見つける良い機会にもなります。

申込期間: 随時

受付場所: 津島市中央児童館 ※開館時間内での受付になります。

日 時: 令和4年3月5日(土)～令和5年2月26日(日)のうち11日間を予定
午前10時～正午まで

参加資格: 津島市内の小学4・5・6年生であれば、誰でも受講申込み可能です。

定 員: 15名 ※定員になり次第締め切ります。

参加費: 原則無料(内容により実費を徴収させていただく場合があります。)

内 容: パーティ企画体験、防災学習、手話体験等

お問い合わせ先 津島市中央児童館 0567-26-3540(水曜午後・木曜・祝日は休館)



第69回愛知県社会福祉大会

令和4年1月20日(木)愛知県体育館(ドルフィンズアリーナ)にて愛知県社会福祉大会が開催され、次の方々が表彰されました。(順不同・敬称略)

〈県知事表彰状〉

(社会福祉施設職員)
横江好明

〈県知事感謝状〉

(民生委員・児童委員)
中上義順 染川多恵子 吉田光彦
恒川和子 加藤栄一 平野行雄
松井清美 鈴木悦子 飯田初子
安達友子 服部映次 山田秀子
永井昌代 佐藤栄里子 加賀法潮
平松恵美子
(社会福祉施設職員)
平岡律子 江口香織 松永真希子
野口恵美 宮原紀代美 三輪薫里
眞野好栄

〈県社会福祉協議会会長表彰状〉

(民生委員・児童委員)
吉田光彦 飯田初子
(社会福祉施設・団体役員)
牛田延子

〈県社会福祉協議会会長感謝状〉

(民生委員・児童委員)
河合好恵
(社会福祉施設・団体役員)
伊藤妃早美 鈴木聡子 安達友香
高橋沙綾 世古ひとみ 太田直美
(各種相談員)
山田美幸

わたしのまちの民生さん!!

今回は西地区民生児童委員協議会からの活動報告です

新型コロナ禍の中での生活も、3年目になります。西地区の民生委員の活動にも様々な支障が出ています。研修に出かける、集まって勉強会を行うなどの活動はほとんど中止になり、戸惑いました。ひとり暮らしのかたへの訪問も思うようにできず、悩みましたが、少しでも話し相手になれるよう努めました。そんな中で、「何にも(行事が)ないし、どこも行けず、ストレスたまるわー。」と言う声を聞き、何かできることはないかと考えました。

そこで、初心に帰って、高齢介護についての勉強会をしたり、地域内の情報を集めたりしました。また、コミュニティ活動への協力として、ひとり暮らし登録者のかたに、ささやかなプレゼントを届けました。うれしそうに笑顔で受け取っていただけて、こちらも心が和みました。

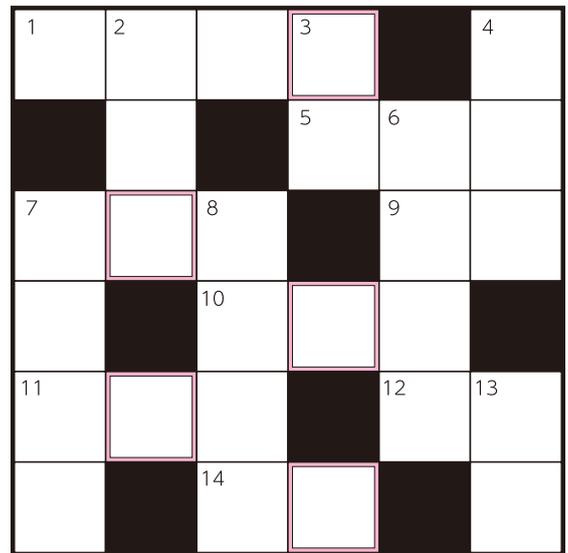
これからも、感染防止の対策をしながら、地域子ども達や高齢者のかたがたの身近な相談相手になれるように活動していきたいと思ひます。



解いてスツキリ! クロスワードパズル

たてのかぎ

- ②津島市からの受託事業のひとつ。
「障がい者相談〇〇〇事業」(ヒント2ページ)
- ③体はほっそりとし、四肢が細長く尾は短い。
雄の頭部には樹枝状の枝角がある動物。
- ④肉や卵は食用、羽毛は羽布団に使用。
- ⑥底曳き網、蛸壺などでも取れ、古くから漁獲されている食用ダコ。
- ⑦建具がスムーズに動かず、隙間ができることを〇〇〇〇が悪いと言う。
- ⑧香辛料、香味料、薬味。「〇〇〇〇をきかせた料理」
- ⑬棒の途中に置いた支点を中心に、小さい力を大きな力に変える仕組み。重いものを動かす時に使う。



よこのかぎ

- ①品物等を貸すこと。「車いすの〇〇〇〇」
(ヒント2ページ)
- ⑤会員募集で「社協〇〇〇へのご協力おねがい」(ヒント1ページ)
- ⑦衣類、装身具等を収納する木製の家具。
- ⑨材料を火にかけて、動かしながら水気がなくなるまで煮詰めること。
- ⑩お母さんたちの休憩処。「ゆる〇〇〇」(ヒント5ページ)
- ⑪集まること。「名画鑑賞の〇〇〇」
- ⑫剣道の技のひとつ。「面・胴・〇〇」
- ⑭膝からくるぶしまでの部分。



☆ □ のついたマスの文字を並び替えて、言葉を作ってください。
☆ ヒント:1年を特定の時点で区切り、日本の学校や公官庁は4月1日から新しく年が始まる。

<応募方法>ハガキにクロスワードの答え、住所、氏名、年齢、電話番号と、「ふくしだより」への感想・意見等をお書きの上下記までお送りください。正解者の中から抽選で5名のかたにクオカードをプレゼントします。ご応募お待ちしております。

■〒496-0863 津島市上之町1丁目60番地 津島市社会福祉協議会 「ふくしだより」担当者行き
■応募締め切り 令和4年4月30日(土)当日消印有効。なお、当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
※応募に関わる個人情報については、当選者への発送以外には使用しません。

1月号の答えは「ネンガジョウ」でした。多数ご応募いただきありがとうございました。1月末で締切り抽選を行い、5名様にクオカードをお送りいたしました。抽選に外れたかたも、またぜひ挑戦してくださいね！お待ちしております。

ウォーキングをしよう♪

冬が終わり暖かい日が増え、気持ちよくウォーキングをすることができる季節になりました。

ウォーキングには、高血圧や糖尿病の改善・肥満の解消・心肺機能の向上・リラックス効果など、身体にとって良い効果がたくさんあります。ポイントをしっかりと押さえて、楽しく安全にウォーキングを行いましょう♪

ポイント

目線はまっすぐ
できるだけ遠くを見る

背筋を伸ばして
胸を張る

かかとで着地

歩幅は広め

まずは 10 分から始めよう！
慣れてきたら、1回 30 分
週 2～3 日を目安に♪



肘を曲げて腕を
大きめに振る

つま先で地面を蹴る

日常の歩行より
少し早めに歩く



注意

- ・無理をせず、ご自身の体調や体力に合わせて、できる範囲で行いましょう。
- ・治療中の病気やけがのある方は、医師に相談してから始めましょう。
- ・ウォーキングの前後に準備体操やストレッチを行いましょう。



春キャベツのピリ辛チャーハン



材料 (2人分)

・春キャベツ	3~4 枚 (150g)	・ごま油	大さじ 2
・ご飯	300g	・酒	大さじ 1
・豚ひき肉	80g	★みりん	大さじ 1
・鶏卵	1 個	★みそ	大さじ 1
・葉ねぎ	30g	★豆板醤	小さじ 1
		★輪切り唐辛子	適量

栄養価 (1人分)

エネルギー：561kcal たんぱく質：17.0g 脂 質：26.2g
炭水化物：67.2g 食 塩：1.5g

日本食品標準成分表 2020 年版 (八訂)

作り方

下準備

- ・キャベツは 1.5cm のざく切り、ねぎはみじん切りにする。
- ・卵を溶き、ご飯と混ぜ合わせておく。

- ① フライパンにごま油大さじ 1 をひき、キャベツを入れ酒を振り、さっと炒めて一度皿に取り出す。
- ② 同じフライパンに残りのごま油を入れ、中火でひき肉をほぐしながら加熱する。
色が変わったなら、ねぎと★を加えて全体になじませ、卵ご飯を加えて炒める。
- ③ ①のキャベツを戻し、全体を炒め合わせる。
- ④ 皿に盛り付けて完成。

ポイント

- キャベツを大きめに切ると歯応えが楽しめます。
- 調味料を入れて炒め合わせてからご飯を加えると、味付けのムラが減ります。